



上に重なっているものを順番に取り除いていって一番下にあるのが赤線の10番です。

8, 9, 10は同じぐらいの時期と思われます。8と9が10をまたいでいるので、この3本は除外。7も古そうですが10をまたいでいるので除外。その7をまたいでいる4も除外。その下の5, 6は迷うところ。5は6をまたいでいるので除外。6は古いかも知れませんが、ここまで見てくると、5や10のある壁と天井の境目にある配管が古くて次第に外側へ広がっていったことが分かります。したがって外側にある1~3も除外。結果、残るのは10番と6番。10番が他より細いし、角がなく、すべて曲げた配管で構成しているので古そうに見えます。したがって答えは10番。異論は認めません。

・・・でもよく見たら7が一番古いかも。7が途中で浮いているのは10を通すために浮かしたのかも知れません。7の下の8の形を見れば、元は8の下に7があったように見えます。位置的にも7が一番内側だし。